

令和5年度下半期

(令和5年10月1日から令和6年3月31日まで)

宮崎県公営企業業務状況報告書

電 気 事 業

工 業 用 水 道 事 業

地 域 振 興 事 業

県 立 病 院 事 業

宮 崎 県

令和5年度下半期

(令和5年10月1日から令和6年3月31日まで)

宮崎県公営企業業務状況報告書

電 気 事 業

工業用水道事業

地域振興事業

宮崎県企業局

目 次

電気事業の業務状況

1	事業の概況	1	頁
2	経理の状況	2	〃
3	資産・企業債及び借入金の現在高	5	〃
4	令和6年度の事業の経営方針及び予算の概要	7	〃

工業用水道事業の業務状況

1	事業の概況	8	〃
2	経理の状況	9	〃
3	資産・企業債及び借入金の現在高	12	〃
4	令和6年度の事業の経営方針及び予算の概要	13	〃

地域振興事業の業務状況

1	事業の概況	14	〃
2	経理の状況	15	〃
3	資産・企業債及び借入金の現在高	18	〃
4	令和6年度の事業の経営方針及び予算の概要	19	〃

電気事業の業務状況

電気事業の令和5年度下半期の業務状況と令和6年度の事業の経営方針及び予算の概要をお知らせします。

1 事業の概況

本事業では、県内の6つの河川総合開発事業等により設置した14の水力発電所及び4つの太陽光発電設備において発電を行い、電気を供給しています。

令和5年度下半期は、降雨量が少なかったことなどから、供給電力量は9,396万kWh余で、目標に対する達成率は68.9%、電力料金収入は22億4,806万円余で、目標に対する達成率は97.1%となりました。

(1) 供給電力量

(単位：千kWh)

月別	目標 (A)	実績 (B)	比較 (B-A)	達成率	
				令和5年度 (B/A)	令和4年度
10月	35,140	17,132	△ 18,008	48.8%	68.8%
11月	20,959	10,068	△ 10,891	48.0%	50.6%
12月	15,690	7,941	△ 7,749	50.6%	51.3%
1月	12,937	7,241	△ 5,696	56.0%	67.0%
2月	17,883	16,485	△ 1,398	92.2%	131.5%
3月	33,863	35,096	1,233	103.6%	70.8%
下半期計	136,472	93,963	△ 42,509	68.9%	—
前年度下半期計	154,314	113,375	△ 40,939	—	73.5%

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

(2) 電力料金収入

(消費税込み 単位：千円)

区分	目標 (A)	実績 (B)	比較 (B-A)	達成率	
				令和5年度 (B/A)	令和4年度
営業収益分	2,286,958	2,225,315	△ 61,643	97.3%	100.5%
基本料金 (定額料金)	2,008,021	2,008,080	59	100.0%	102.8%
電力量料金 (従量料金)	278,936	217,234	△ 61,702	77.9%	73.6%
附帯事業収益分	28,293	22,754	△ 5,539	80.4%	59.8%
小水力発電料金 (従量料金)	26,368	20,546	△ 5,822	77.9%	55.9%
太陽光発電料金 (従量料金)	1,925	2,209	284	114.8%	115.6%
下半期計	2,315,251	2,248,069	△ 67,182	97.1%	—
前年度下半期計	2,150,585	2,149,730	△ 855	—	100.0%

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

(3) 職員の状況

(単位：人)

区分	常勤の職員及び短時間勤務職員 (会計年度任用職員を除く)			会計年度 任用職員	合計
	事務職	技術職	小計		
下半期	26	93	119	18	137
前年度下半期	26	92	118	8	126

※各年度3月31日現在の人員(管理者を除く。)

2 経理の状況

収益的収入については、財務収益の減等により、事業収益の収入率は98.1%となりました。
収益的支出については、営業外費用の減等により、事業費の執行率は81.5%となりました。

(1) 収益的収入及び支出（令和5年4月1日～令和6年3月31日）

ア 収入

(消費税込み 単位：千円)

科目	予算額 (A)	収入済額 (B)	増減額 (B-A)	収入率 (B/A)
営業収益	4,717,865	4,659,733 (2,257,887)	△ 58,132	98.8%
電力料	4,670,080	4,614,197 (2,225,314)	△ 55,883	98.8%
営業雑収益	47,785	45,536 (32,573)	△ 2,249	95.3%
附帯事業収益	83,235	82,836 (23,021)	△ 399	99.5%
電力料（小水力発電）	78,171	78,223 (20,546)	52	100.1%
電力料（太陽光発電）	4,396	4,347 (2,209)	△ 49	98.9%
附帯事業雑収益	668	266 (266)	△ 402	39.8%
財務収益	179,710	148,689 (74,452)	△ 31,021	82.7%
営業外収益	90,548	85,901 (57,425)	△ 4,647	94.9%
特別利益	0	0 (0)	0	—
事業収益	5,071,358	4,977,158	△ 94,200	98.1%
前年度事業収益	4,936,088	4,975,061	38,973	100.8%

※（）書きが下半期分で内数です。

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

イ 支出

(消費税込み 単位：千円)

科目	予算額 (A)	執行済額 (B)	繰越額 (C)	不用額 (A-B-C)	執行率 (B/(A-C))
営業費用	6,796,250	5,180,801 (3,279,414)	669,674	945,775	84.6%
附帯事業費用	73,349	61,404 (31,217)	0	11,945	83.7%
財務費用	8,799	8,798 (3,901)	0	1	100.0%
営業外費用	349,574	108,056 (△ 8,296)	0	241,518	30.9%
特別損失	139,154	139,153 (139,153)	0	1	100.0%
予備費	50,000	0 (0)	0	50,000	0.0%
事業費	7,417,126	5,498,211	669,674	1,249,241	81.5%
前年度事業費	5,366,837	5,189,295	95,339	82,203	98.4%

※（）書きが下半期分で内数です。

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

(2) 資本的収入及び支出（令和5年4月1日～令和6年3月31日）

ア 収入

（消費税込み 単位：千円）

科目	予算額 (A)	収入済額 (B)	増減額 (B-A)	収入率 (B/A)
工事負担金	3,079	2,558 (2,558)	△ 521	83.1%
貸付金返還金	69,967	69,968 (69,968)	1	100.0%
補助金	850	999 (999)	149	117.5%
資本的収入	73,896	73,525	△ 371	99.5%
前年度資本的収入	80,615	101,678	21,063	126.1%

※（）書きが下半期分で内数です。

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

イ 支出

（消費税込み 単位：千円）

科目	予算額 (A)	執行済額 (B)	繰越額 (C)	不用額 (A-B-C)	執行率 (B/(A-C))
建設改良費	8,114,781	1,806,262 (1,576,645)	5,613,995	694,524	72.2%
企業債償還金	161,319	161,319 (81,158)	0	0	100.0%
雑支出	40	24 (10)	0	16	60.0%
予備費	100,000	0 (0)	0	100,000	0.0%
資本的支出	8,376,140	1,967,604	5,613,995	794,541	71.2%
前年度資本的支出	6,039,797	2,101,041	3,393,494	545,262	79.4%

※（）書きが下半期分で内数です。

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

ウ 主な改良工事の概況（改良工事費 1,000万円以上）

令和5年度下半期に実施した主な改良工事は、次のとおりです。

- ・ 渡川発電所発電設備一括更新工事 561,654 千円
- ・ 田代八重発電所自動制御装置更新及び水車発電機精密点検工事 249,470 千円
- ・ 石河内第一発電所接地型計器用変圧器取替工事 22,658 千円
- ・ 浜砂発電所非常用発電機取替工事 21,008 千円
- ・ 猿瀬発電所建屋改修工事 20,836 千円
- ・ 浜砂発電所建屋改修工事 16,593 千円
- ・ 寒川ダム水位計設置ほか工事 14,967 千円
- ・ 財務会計システム改修業務委託 14,771 千円
- ・ 古賀根橋ダム1号予備発電機盤更新工事 10,890 千円

(3) 損益計算書 (令和5年4月1日～令和6年3月31日)

収益の部は、電力料等により、45億 4,579万円余となり、費用の部は、52億 2,085万円余となった結果、6億 7,505万円余の純損失を計上しました。

(消費税抜き 単位：千円)

区 分	金 額	備 考
収益の部	4,545,796 (2,205,378)	
営業収益	4,237,201 (2,053,345)	電力料など
附帯事業収益	75,305 (20,927)	
財務収益	148,689 (74,451)	
営業外収益	84,600 (56,654)	
特別利益	0 (0)	
費用の部	5,220,855 (3,267,540)	
営業費用	4,978,593 (3,096,488)	
附帯事業費用	60,679 (30,596)	
財務費用	8,798 (3,901)	
営業外費用	33,632 (△ 2,598)	
特別損失	139,153 (139,153)	
当年度純損失	675,059	
その他未処分利益剰余金変動額	193,319	
当年度未処理欠損金	481,740	

※ () 書きが下半期分で内数です。

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

(4) 貸借対照表 (令和6年3月31日現在)

(消費税抜き 単位：千円)

区 分	金 額	区 分	金 額
固定資産	29,683,195	固定負債	3,291,200
電気事業固定資産	16,134,383	建設改良企業債	152,792
附帯事業固定資産	574,727	リース債務	13,326
事業外固定資産	136,704	引当金	3,118,082
固定資産仮勘定	633,786	雑固定負債	7,000
投資その他の資産	12,203,596	流動負債	4,526,142
流動資産	20,698,536	建設改良企業債	79,947
現金及び預金	776,352	リース債務	8,817
未収金	546,356	引当金	73,199
貯蔵品	2,069	未払金	1,592,990
短期投資	19,373,759	未払費用	683,959
		預り金	4,230
		雑流動負債	2,083,000
		繰延収益	626,688
		長期前受金	1,974,767
		長期前受金収益化累計額	△ 1,348,079
		負債合計	8,444,029
		資本金	29,616,068
		固有資本金	265
		繰入資本金	34,388
		組入資本金	29,581,416
		剰余金	8,526,113
		資本剰余金	321,823
		利益剰余金	8,204,290
		評価・換算差額等	3,795,521
		その他有価証券評価差額金	3,795,521
		資本合計	41,937,702
資産合計	50,381,732	負債資本合計	50,381,732

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

3 資産・企業債及び借入金の現在高

(1) 資産

令和6年3月31日現在の資産の状況は、次のとおりです。

(消費税抜き 単位：千円)

科 目		金 額	内 容
電気事業固定資産		16,134,383	水力発電設備 14,190,110 送電設備 504,634 業務設備 1,439,639
附帯事業固定資産		574,727	小水力発電設備 524,996 太陽光発電設備 49,731
事業外固定資産		136,704	有形固定資産 82,560 分収林 54,144
固定資産仮勘定		633,786	建設仮勘定 633,786
投資 そ の 他 の 資 産	長期投資	7,821,452	株式 5,267,440 出資金 9,160 長期貸付金 2,544,853
	基金	4,381,939	減債基金 232,738 濁水等欠損準備基金 1,031,118 特別修繕基金 2,637,753 退職給付基金 480,329
	その他資産	205	長期前払金 205
	現金及び預金	776,352	当座預金 476,352 定期預金 300,000
未収金		546,356	
貯蔵品		2,069	
短期投資		19,373,759	
合 計		50,381,732	

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

(2) 企業債

令和6年3月31日現在の企業債の状況は、次のとおりです。

ア 投資先別企業債明細

(消費税抜き 単位：千円)

投資先	発行総額	償還額累計	未償還残高	備考
電気事業債	37,629,175	37,396,437	232,738	
川原発電所	7,415	7,415	0	
石河内第二発電所	9,885	9,885	0	
石河内第一発電所	3,248,875	3,248,875	0	
渡川発電所	4,051,000	4,051,000	0	
綾第一発電所	7,314,000	7,311,262	2,738	
綾第二発電所	4,056,000	4,056,000	0	
立花発電所	2,403,000	2,403,000	0	
三財発電所	2,328,000	2,328,000	0	
岩瀬川発電所	3,091,000	3,091,000	0	
祝子発電所	3,638,000	3,638,000	0	
上祝子発電所	1,327,000	1,327,000	0	
田代八重発電所	2,942,000	2,712,000	230,000	
浜砂発電所	1,436,000	1,436,000	0	
設備近代化	1,777,000	1,777,000	0	
公共事業債	12,000	12,000	0	
投資債	1,214,200	1,214,200	0	
災害債	20,000	20,000	0	
合計	38,875,375	38,642,637	232,738	償還率 99.4%

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

イ 借入先別企業債明細

(消費税抜き 単位：千円)

借入先	発行総額	償還額累計	未償還残高	備考
財務省	14,964,404	14,740,464	223,940	
総務省	4,119,300	4,119,300	0	
地方公共団体金融機構	16,916,000	16,907,201	8,798	
宮崎銀行	1,986,620	1,986,620	0	
鹿児島銀行	383,000	383,000	0	
みずほ銀行	131,000	131,000	0	
農林中央金庫	288,000	288,000	0	
一般公募等	87,051	87,051	0	
合計	38,875,375	38,642,637	232,738	償還率 99.4%

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

(3) 一時借入金

令和6年3月31日現在、一時借入金はありません。

(4) 他会計借入金

令和6年3月31日現在、他会計からの借入金はありません。

4 令和6年度の事業の経営方針及び予算の概要

(1) 事業経営方針

当事業については経営基盤の強化と供給信頼性の向上に努め、電力の安定供給を図るとともに、公営企業として健全経営の維持と地域貢献の充実を積極的に推進します。

(2) 業務予定量

水力発電等に係る年間供給電力量を計上しており、料金収入は昨年度に比べ2億5,755万円余の減を見込んでいます。

(消費税込み)

区 分	令和6年度	令和5年度	前年度比
年間供給電力量 (目標)	千kWh 409,442	千kWh 479,234	85.4%
料金収入 (目標)	千円 4,495,089	千円 4,752,647	94.6%

(3) 当初予算額

事業収益は、営業収益の減等により昨年度に比べ1億9,573万円余の減、事業費は、特別損失の増等により9,818万円余の増を見込んでいます。その結果、収支残は24億4,848万円余のマイナスを見込んでいます。

(消費税込み 単位：千円)

区 分	令和6年度 (A)	令和5年度 (B)	増 減 (A-B)	主な増減理由	
収益的 収支	事業収益	4,850,372	5,046,110	△ 195,738	営業収益の減
	事業費	7,298,857	7,200,671	98,186	特別損失の増
	収支残	△ 2,448,485	△ 2,154,561	△ 293,924	
資本的 収支	資本的収入	70,142	73,896	△ 3,754	工事負担金の減
	資本的支出	3,787,429	4,534,678	△ 747,249	建設改良費の減
	収支残	△ 3,717,287	△ 4,460,782	743,495	

※資本的収支の不足額 3,717,287千円は、過年度分損益勘定留保資金等で補てんする予定

5 むすび

以上が、電気事業の令和5年度下半期の業務状況と令和6年度の事業の経営方針及び予算の概要です。

今後とも、本県の豊かな水資源を生かした水力発電や再生可能エネルギー導入の取組などを通して、本県の産業経済の振興と住民の福祉の増進に寄与してまいります。

工業用水道事業の業務状況

工業用水道事業の令和5年度下半期の業務状況と令和6年度の事業の経営方針及び予算の概要をお知らせします。

1 事業の概況

本事業では、細島工業団地に工業用水を供給する目的で、昭和39年10月から給水を開始しており、給水能力は日量 125,000m³で、現在15社に給水を行っています。

令和5年度下半期は、常時使用水量は 1,014万m³余で、目標に対する達成率は 100.5%、給水料金収入は1億 6,779万円余で、目標に対する達成率は 100.2%となりました。

(1) 給水状況

(単位：千m³)

月 別	基本使用水量	常時使用水量					未達水量
		目 標 (A)	実 績 (B)	比 較 (B-A)	達 成 率		
					令和5年度 (B/A)	令和4年度	
10月	3,044	1,712	1,709	△ 3	99.8%	103.9%	1,335
11月	2,945	1,654	1,654	0	100.0%	104.1%	1,292
12月	3,044	1,709	1,709	0	100.0%	104.1%	1,335
1月	3,044	1,709	1,709	0	100.0%	104.1%	1,335
2月	2,847	1,599	1,625	26	101.6%	104.1%	1,222
3月	3,044	1,709	1,737	28	101.6%	106.4%	1,307
下半期計	17,967	10,091	10,143	52	100.5%	—	7,824
前年度下半期計	17,869	9,450	9,871	421	—	104.5%	7,997

※令和5年度年間常時使用水量(目標) 20,196千m³

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

(2) 給水料金収入

(消費税込み 単位：千円)

区 分	目 標 (A)	実 績 (B)	比 較 (B-A)	達 成 率	
				令和5年度 (B/A)	令和4年度
常時使用水量分	115,446	116,158	712	100.6%	104.5%
未達水量分	51,979	51,639	△ 340	99.3%	95.0%
下半期計	167,424	167,797	373	100.2%	—
前年度下半期計	163,671	165,717	2,046	—	101.3%

※料金単価 基本料金：10.4円/m³、未達料金：6.0円/m³、超過料金：20.8円/m³

常時使用水量分の実績には超過料金分を含みます。

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

(3) 職員の状況

(単位：人)

区 分	常勤の職員及び短時間勤務職員 (会計年度任用職員を除く)			会計年度 任用職員	合計
	事 務 職	技 術 職	小 計		
下半期	0	6.9	6.9	1	7.9
前年度下半期	0	6.9	6.9	1	7.9

※各年度3月31日現在の人員(管理者を除く。)

※各年度とも0.9人は地域振興事業会計との兼務

2 経理の状況

収益的収入については、営業外収益の増等により、事業収益の収入率は 101.4%となりました。

収益的支出については、営業費用の減等により、事業費の執行率は85.9%となりました。

(1) 収益的収入及び支出（令和5年4月1日～令和6年3月31日）

ア 収入

(消費税込み 単位：千円)

科目	予算額 (A)	収入済額 (B)	増減額 (B-A)	収入率 (B/A)
営業収益	337,344	338,025 (168,324)	681	100.2%
営業外収益	42,169	46,644 (29,145)	4,475	110.6%
特別利益	0	0 (0)	0	—
事業収益	379,513	384,669	5,156	101.4%
前年度事業収益	366,225	429,339	63,114	117.2%

※ () 書きが下半期分で内数です。

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

イ 支出

(消費税込み 単位：千円)

科目	予算額 (A)	執行済額 (B)	繰越額 (C)	不用額 (A-B-C)	執行率 (B/(A-C))
営業費用	401,355	348,041 (212,922)	0	53,314	86.7%
営業外費用	13,080	13,028 (7,952)	0	52	99.6%
特別損失	0	0 (0)	0	0	—
予備費	6,000	0 (0)	0	6,000	0.0%
事業費	420,435	361,069	0	59,366	85.9%
前年度事業費	553,573	446,025	0	107,548	80.6%

※ () 書きが下半期分で内数です。

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

(2) 資本的収入及び支出（令和5年4月1日～令和6年3月31日）

ア 収入

（消費税込み 単位：千円）

科目	予算額 (A)	収入済額 (B)	増減額 (B-A)	収入率 (B/A)
補助金	1,433	1,079 (1,079)	△ 354	75.3%
資本的収入	1,433	1,079	△ 354	75.3%
前年度資本的収入	0	3,192	3,192	—

※（）書きが下半期分で内数です。

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

イ 支出

（消費税込み 単位：千円）

科目	予算額 (A)	執行済額 (B)	繰越額 (C)	不用額 (A-B-C)	執行率 (B/(A-C))
建設改良費	63,329	54,757 (42,915)	0	8,572	86.5%
企業債償還金	1,501	1,500 (756)	0	1	99.9%
借入金償還金	60,000	60,000 (60,000)	0	0	100.0%
予備費	10,000	0 (0)	0	10,000	0.0%
資本的支出	134,830	116,257	0	18,573	86.2%
前年度資本的支出	90,831	83,287	0	7,544	91.7%

※（）書きが下半期分で内数です。

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

ウ 主な改良工事の概況（改良工事費 100万円以上）

令和5年度下半期に実施した主な改良工事は、次のとおりです。

- ・工業用水道施設 非常用電源ケーブル等設置工事 3,498 千円

(3) 損益計算書 (令和5年4月1日～令和6年3月31日)

収益の部は、給水収益等により3億5,413万円余となり、費用の部は、3億3,551万円余となった結果、1,862万円余の純利益を計上しました。

(消費税抜き 単位：千円)

区 分	金 額	備 考
収益の部	354,135 (182,176)	
営業収益	307,491 (153,031)	給水収益など
営業外収益	46,644 (29,145)	
特別利益	0 (0)	
費用の部	335,513 (203,882)	
営業費用	335,114 (203,642)	
営業外費用	398 (240)	
特別損失	0 (0)	
当年度純利益	18,622	
その他未処分利益剰余金変動額	61,500	
当年度未処分利益剰余金	80,123	

※ () 書きが下半期分で内数です。

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

(4) 貸借対照表 (令和6年3月31日現在)

(消費税抜き 単位：千円)

区 分	金 額	区 分	金 額
固定資産	2,109,665	固定負債	1,858,684
有形固定資産	2,062,572	建設改良他会計借入金	600,000
無形固定資産	3,095	その他の他会計借入金	1,191,225
固定資産仮勘定	43,849	引当金	67,458
投資その他の資産	149	流動負債	122,602
流動資産	2,002,155	建設改良他会計借入金	60,000
現金及び預金	53,759	未払金	39,650
未収金	37,535	未払費用	18,934
貯蔵品	860	預り金	297
雑流動資産	1,910,000	引当金	3,721
		繰延収益	362,604
		長期前受金	831,427
		長期前受金収益化累計額	△ 468,823
		負債合計	2,343,890
		資本金	807,564
		固有資本金	2,906
		組入資本金	804,658
		剰余金	960,365
		資本剰余金	1,170
		利益剰余金	959,196
		資本合計	1,767,929
資産合計	4,111,819	負債資本合計	4,111,819

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

3 資産・企業債及び借入金の現在高

(1) 資産

令和6年3月31日現在の資産の状況は、次のとおりです。

(消費税抜き 単位：千円)

科目	金額	内容	
有形固定資産	2,062,572	土地	11,913
		建物	84,962
		構築物	1,377,432
		機械及び装置	586,077
		備品	2,188
無形固定資産	3,095	電話加入権	569
		ソフトウェア	2,525
固定資産仮勘定	43,849	建設仮勘定	43,849
投資その他の資産	149	出資金	140
		長期前払金	9
現金及び預金	53,759	当座預金	53,759
未収金	37,535		
貯蔵品	860		
雑流動資産	1,910,000		
合計	4,111,819		

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

(2) 企業債

令和6年3月31日現在の企業債の状況は、次のとおりです。

(消費税抜き 単位：千円)

借入先	発行総額	償還額累計	未償還残高	備考
財務省	177,000	177,000	0	
総務省	455,000	455,000	0	
地方公共団体金融機構	780,000	780,000	0	
宮崎銀行	717,000	717,000	0	
合計	2,129,000	2,129,000	0	

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

(3) 一時借入金

令和6年3月31日現在、一時借入金はありません。

(4) 他会計借入金

令和6年3月31日現在の他会計借入金の状況は、次のとおりです。

(消費税抜き 単位：千円)

借入先	借入総額	償還額累計	未償還残高	備考
一般会計	1,746,606	1,746,606	0	償還率 60.4%
電気事業会計	2,924,405	1,073,180	1,851,225	
合計	4,671,011	2,819,786	1,851,225	

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

4 令和6年度の事業の経営方針及び予算の概要

(1) 事業経営方針

当事業については、工業用水の安定供給に努め、県北地域の経済振興に寄与していくとともに、更なる経営の安定化を図るため、引き続き費用抑制に努めます。

(2) 業務予定量

年間総給水量は、15社との契約水量を踏まえ 3,583万 m^3 余としています。料金収入は、一部ユーザーの常時使用水量が増となることから、昨年度に比べ 305万円余の増を見込んでいます。

(消費税込み)

区 分	令和6年度	令和5年度	前年度比
年間総給水量 (目標)	千 m^3 35,836	千 m^3 35,934	99.7%
料金収入 (目標)	千円 337,971	千円 334,912	100.9%

(3) 当初予算額

事業収益は、営業収益の増等により昨年度に比べ 403万円余の増、事業費は営業費用の増等により 3,532万円余の増を見込んでいます。その結果、収支残は 7,054万円余のマイナスを見込んでいます。

(消費税込み 単位：千円)

区 分		令和6年度 (A)	令和5年度 (B)	増 減 (A-B)	主な増減理由
収益的 収支	事業収益	383,552	379,513	4,039	営業収益の増
	事業費	454,098	418,775	35,323	営業費用の増
	収支残	△ 70,546	△ 39,262	△ 31,284	
資本的 収支	資本的収入	1	1,433	△ 1,432	補助金の減
	資本的支出	345,104	134,830	210,274	建設改良費の増
	収支残	△ 345,103	△ 133,397	△ 211,706	

※資本的収支の不足額 345,103千円は、建設改良積立金等で補てんする予定

5 むすび

以上が、工業用水道事業の令和5年度下半期の業務状況と令和6年度の事業の経営方針及び予算の概要です。

今後とも、健全経営の維持に努め、低廉な工業用水を安定的に供給し、本県の産業振興に寄与してまいります。

地域振興事業の業務状況

地域振興事業の令和5年度下半期の業務状況と令和6年度の事業の経営方針及び予算の概要をお知らせします。

1 事業の概況

本事業では、一ツ瀬川の河川敷を利用してゴルフ場などを整備し、平成2年11月から営業を行っています。

令和5年度下半期の利用者数は14,565人で、目標に対する達成率は82.8%、施設利用料収入は103万円余で、目標に対する達成率は7.3%となりました。

(1) ゴルフコース利用状況

(単位：人)

月別	目標 (A)	実績 (B)			比較 (B-A)	達成率	
		平日	休日	合計		令和5年度 (B/A)	令和4年度
10月	2,900	1,476	971	2,447	△ 453	84.4%	80.1%
11月	3,200	1,580	1,174	2,754	△ 446	86.1%	76.5%
12月	3,100	1,440	1,213	2,653	△ 447	85.6%	78.8%
1月	3,000	1,362	1,112	2,474	△ 526	82.5%	87.7%
2月	2,700	1,133	979	2,112	△ 588	78.2%	83.0%
3月	2,700	1,239	886	2,125	△ 575	78.7%	82.3%
下半期計	17,600	8,230	6,335	14,565	△ 3,035	82.8%	—
前年度下半期計	18,100	8,850	5,846	14,696	△ 3,404	—	81.2%

※平日の65歳以上の利用者数は6,960人で下半期全体の47.8%

(2) 施設利用料収入 (納付金)

(消費税込み 単位：千円)

区分	目標 (A)	実績 (B)	比較 (B-A)	達成率	
				令和5年度 (B/A)	令和4年度
下半期計	14,154	1,039	△ 13,115	7.3%	—
前年度下半期計	10,672	4,207	△ 6,465	—	39.4%

(3) 職員の状況

(単位：人)

区分	常勤の職員及び短時間勤務職員 (会計年度任用職員を除く)			会計年度 任用職員	合計
	事務職	技術職	小計		
下半期	0	0.1	0.1	0	0.1
前年度下半期	0	0.1	0.1	0	0.1

※各年度3月31日現在の人員(管理者を除く。)

※各年度とも0.1人は工業用水道事業会計との兼務

2 経理の状況

収益的収入については、営業収益の減等により、事業収益の収入率は73.5%となりました。

収益的支出については、営業費用の減等により、事業費の執行率は90.9%となりました。

(1) 収益的収入及び支出（令和5年4月1日～令和6年3月31日）

ア 収入

(消費税込み 単位：千円)

科目	予算額 (A)	収入済額 (B)	増減額 (B-A)	収入率 (B/A)
営業収益	14,365	10,133 (1,044)	△ 4,232	70.5%
営業外収益	1,743	1,706 (862)	△ 37	97.9%
特別利益	0	0 (0)	0	—
事業収益	16,108	11,839	△ 4,269	73.5%
前年度事業収益	14,638	15,125	487	103.3%

※ () 書きが下半期分で内数です。

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

イ 支出

(消費税込み 単位：千円)

科目	予算額 (A)	執行済額 (B)	繰越額 (C)	不用額 (A-B-C)	執行率 (B/(A-C))
営業費用	22,907	20,943 (12,262)	0	1,964	91.4%
営業外費用	498	78 (△ 729)	0	420	15.7%
特別損失	2,833	2,833 (2,833)	0	0	100.0%
予備費	0	0 (0)	0	0	—
事業費	26,238	23,854	0	2,384	90.9%
前年度事業費	27,472	24,581	0	2,891	89.5%

※ () 書きが下半期分で内数です。

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

(2) 資本的収入及び支出（令和5年4月1日～令和6年3月31日）

ア 収入

（消費税込み 単位：千円）

科目	予算額 (A)	収入済額 (B)	増減額 (B-A)	収入率 (B/A)
資本的収入	0	0	0	—
前年度資本的収入	0	0	0	—

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

イ 支出

（消費税込み 単位：千円）

科目	予算額 (A)	執行済額 (B)	繰越額 (C)	不用額 (A-B-C)	執行率 (B/(A-C))
建設改良費	2,229	805 (805)	0	1,424	36.1%
借入金償還金	9,968	9,968 (9,968)	0	0	100.0%
予備費	3,000	0 (0)	0	3,000	0.0%
資本的支出	15,197	10,772	0	4,425	70.9%
前年度資本的支出	16,591	12,608	0	3,983	76.0%

※ () 書きが下半期分で内数です。

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

ウ 主な改良工事の概況（改良工事費 100万円以上）

令和5年度下半期に実施した主な改良工事はありません。

(3) 損益計算書（令和5年4月1日～令和6年3月31日）

収益の部は、施設利用料等により1,092万円余となり、費用の部は、2,300万円余となった結果、1,208万円余の純損失を計上しました。

(消費税抜き 単位：千円)

区 分	金 額	備 考
収益の部	10,921 (1,803)	
営業収益	9,223 (949)	施設利用料など
営業外収益	1,698 (854)	
特別利益	0 (0)	
費用の部	23,009 (14,335)	
営業費用	20,356 (11,683)	
営業外費用	78 (78)	
特別損失	2,575 (2,575)	
当年度純損失	12,088	
前年度繰越欠損金	19,007	
当年度未処理欠損金	31,095	

※（）書きが下半期分で内数です。

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

(4) 貸借対照表（令和6年3月31日現在）

(消費税抜き 単位：千円)

区 分	金 額	区 分	金 額
固定資産	617,541	固定負債	683,663
スポーツ・レクリエーション施設	616,776	建設改良他会計借入金	683,260
無形固定資産	19	引当金	404
固定資産仮勘定	722		
投資その他の資産	24		
流動資産	178,396	流動負債	19,438
現金及び預金	5,381	建設改良他会計借入金	9,968
未収金	15	引当金	29
雑流動資産	173,000	未払金	3,492
		未払費用	5,949
		繰延収益	995
		長期前受金	2,005
		長期前受金収益化累計額	△ 1,009
		負債合計	704,097
		資本金	97,935
		組入資本金	97,935
		剰余金	△ 6,095
		利益剰余金	△ 6,095
		資本合計	91,840
資産合計	795,937	負債資本合計	795,937

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

3 資産・企業債及び借入金の現在高

(1) 資産

令和6年3月31日現在の資産の状況は、次のとおりです。

(消費税抜き 単位：千円)

科目	金額	内容	
スポーツ・レクリエーション施設	616,776	土地	28,457
		建物	59,864
		構築物	517,235
		機械及び装置	573
		備品	10,648
無形固定資産	19	ソフトウェア	19
固定資産仮勘定	722	建設仮勘定	722
投資その他の資産	24	長期前払金	24
現金及び預金	5,381	当座預金	5,381
未収金	15		
雑流動資産	173,000		
合計	795,937		

※四捨五入の関係で内訳と合計が一致しないことがあります。

(2) 企業債

令和6年3月31日現在、企業債の残高はありません。

(3) 一時借入金

令和6年3月31日現在、一時借入金はありません。

(4) 他会計借入金

令和6年3月31日現在の他会計借入金の状況は、次のとおりです。

(消費税抜き 単位：千円)

借入先	借入総額	償還額累計	未償還残高	備考
電気事業会計	895,000	201,773	693,227	
合計	895,000	201,773	693,227	償還率 22.5%

4 令和6年度の事業の経営方針及び予算の概要

(1) 事業経営方針

当事業については、平成18年度から指定管理者制度を導入し、利用者のサービス向上を図っているところであり、引き続き指定管理者と緊密に連携しながら、利用促進に努めてまいります。

(2) 業務予定量

年間利用者数（目標）は31,500人とし、施設利用料は2,183万円を見込んでいます。

（消費税込み）

区 分	令和6年度	令和5年度	前年度比
年間利用者数 （目標）	人 31,500	人 31,500	100.0%
施設利用料 （目標）	千円 21,830	千円 23,119	94.4%

(3) 当初予算額

事業収益は、営業収益の減により昨年度に比べ147万円の減、事業費は、営業費用の増により653万円余の増を見込んでいます。その結果、収支残は747万円余のマイナスを見込んでいます。

（消費税込み 単位：千円）

区 分	令和6年度 (A)	令和5年度 (B)	増 減 (A - B)	主な増減理由	
収益的 収支	事業収益	23,521	24,991	△ 1,470	営業収益の減
	事業費	30,999	24,462	6,537	営業費用の増
	収支残	△ 7,478	529	△ 8,007	
資本的 収支	資本的収入	0	0	0	
	資本的支出	18,974	15,197	3,777	建設改良費の増
	収支残	△ 18,974	△ 15,197	△ 3,777	

※資本的収支の不足額18,974千円は、過年度分損益勘定留保資金等で補てんする予定

5 むすび

以上が、地域振興事業の令和5年度下半期の業務状況と令和6年度の事業の経営方針及び予算の概要です。

今後とも、幅広く県民に親しまれるゴルフ場を目指し、施設の適切な管理運営など利用者のサービス向上に努め、公共の福祉の増進に寄与してまいります。

令和5年度下半期

(令和5年10月1日から令和6年3月31日まで)

宮崎県公営企業業務状況報告書

県立病院事業

宮崎県病院局

目 次

県立病院事業の業務状況

1	事業の概況	20	頁
2	経理の状況	21	〃
3	企業債及び借入金の現在高	22	〃
4	令和6年度の事業の経営方針及び予算の概要	23	〃

県立病院事業の業務状況

県立病院事業の令和5年度下半期の業務状況と令和6年度の事業の経営方針及び予算の概要をお知らせします。

1 事業の概況

令和5年度下半期の事業の概況は、次のとおりです。

(1) 患者の概況

令和5年度下半期における利用患者数は、延入院患者数151,345人、延外来患者数170,056人で、前年度同期と比較すると、入院で1,483人減少、外来で936人減少しています。

ア 延入院患者数（下半期）

(単位：人、%)

病院名	5年度	4年度	増減	増減率
宮崎病院	68,435	68,756	△ 321	△ 0.5
延岡病院	49,097	51,424	△ 2,327	△ 4.5
日南病院	33,813	32,648	1,165	3.6
計	151,345	152,828	△ 1,483	△ 1.0

イ 延外来患者数（下半期）

(単位：人、%)

病院名	5年度	4年度	増減	増減率
宮崎病院	77,321	79,412	△ 2,091	△ 2.6
延岡病院	50,748	49,906	842	1.7
日南病院	41,987	41,674	313	0.8
計	170,056	170,992	△ 936	△ 0.5

(2) 職員の状況

(単位：人)

年度	職種								計
	医師	薬剤師	診療放射線技師	臨床検査技師	その他の医療技術員	看護師等	事務員		
4年度	217	50	48	54	92	1,130	67	1,658	
5年度	219	53	47	54	98	1,143	68	1,682	
増減	2	3	△ 1	0	6	13	1	24	

※ 各年度3月31日現在です。また、管理者を除いた数です。

2 経理の状況

(1) 収益的収支（下半期）

令和5年度下半期の収益的収支の状況は、次のとおりです。

(単位：千円)

区分 病院名	収 益 (A)				費 用 (B)				差引 A-B
	医業収益	医業外収益	特別利益	計	医業費用	医業外費用	特別損失	計	
宮崎病院	8,052,268	1,303,992	120,014	9,476,274	9,514,074	558,251	1,012,434	11,084,758	△ 1,608,484
延岡病院	6,006,318	667,844	0	6,674,162	6,529,471	424,746	0	6,954,217	△ 280,054
日南病院	2,549,055	469,247	0	3,018,302	3,382,649	181,557	0	3,564,206	△ 545,904
計	16,607,641	2,441,083	120,014	19,168,738	19,426,194	1,164,553	1,012,434	21,603,181	△ 2,434,442

※ 四捨五入の関係で、内訳と合計が一致しない場合があります。

(2) 資本的収支（下半期）

令和5年度下半期の資本的収支の状況は、次のとおりです。

(単位：千円)

収 入		支 出	
企 業 債	2,543,882	建 設 改 良 費	2,875,668
一 般 会 計 負 担 金	1,575,279	企 業 債 償 還 金	2,353,294
補 助 金	6,307	投 資	4,500
そ の 他 資 本 収 入	0		
計	4,125,468	計	5,233,462
		収支差引	△ 1,107,994

※ 四捨五入の関係で、内訳と合計が一致しない場合があります。

(3) 貸借対照表

令和6年3月31日現在の貸借対照表は、次のとおりです。

(単位：千円)

資産の部		負債・資本の部	
勘定科目	金 額	勘定科目	金 額
固定資産	54,687,327	固定負債	46,085,166
流動資産	19,065,741	流動負債	20,239,720
繰延資産	0	繰延収益	5,286,261
		負債合計	71,611,147
		資本金	12,743,396
		剰余金	△ 10,601,475
		資本合計	2,141,921
資産合計	73,753,068	負債・資本合計	73,753,068

※ 四捨五入の関係で、内訳と合計が一致しない場合があります。

3 企業債及び借入金の現在高

(1) 企業債明細表

令和6年3月31日現在の企業債の状況は、次のとおりです。

(単位：千円)

区分 病院名	発行総額	償還額		未償還残高
		当年度	累 計	
宮崎病院	37,680,800	2,041,524	4,524,603	33,156,197
延岡病院	24,723,670	1,555,236	17,932,459	6,791,211
日南病院	18,705,330	1,096,542	13,572,147	5,133,183
計	81,109,800	4,693,302	36,029,209	45,080,591

※ 四捨五入の関係で、内訳と合計が一致しない場合があります。

(2) 一般会計借入金

なし

(3) 一時借入金

令和6年3月31日現在の一時借入金の状況は、次のとおりです。

(単位：千円)

区分 病院名	発行総額	償還額		未償還残高
		当年度	累 計	
宮崎病院	518,882	518,882	518,882	0
延岡病院	0	0	0	0
日南病院	800,000	800,000	800,000	0
計	1,318,882	1,318,882	1,318,882	0

※ 四捨五入の関係で、内訳と合計が一致しない場合があります。

4 令和6年度の事業の経営方針及び予算の概要

(1) 経営方針

公共の福祉の増進と経済性の発揮との調和を図りながら、本県の中核病院としての医療水準・患者サービスの向上と県民医療の確保を図ることを基本としています。

(2) 年間患者数（予定量）

（単位：人）

	6年度	5年度	増減
延入院患者数	336,813	340,746	△ 3,933
延外来患者数	379,855	358,911	20,944
計	716,668	699,657	17,011

(3) 予算の概要

ア 収益的収入及び支出

収入

（単位：千円）

款	項	目	予定額	備考
病院事業収益	医業収益	入院収益	42,599,038	
		外来収益	36,610,988	
		一般会計負担金	25,620,114	
		その他医業収益	9,927,467	
			650,815	
	医業外収益	受取利息配当金	5,988,050	
		一般会計負担金	1,000	
		一般会計補助金	3,200,451	
		補助金	510,592	
		長期前受金戻入	52,793	
		その他医業外収益	2,064,832	
			158,382	
	特別利益		0	

支出

（単位：千円）

款	項	目	予定額	備考
病院事業費用	医業費用	給与費	44,215,573	
		材料費	43,602,451	
		経費	19,530,191	
		減価償却費	12,333,603	
		資産減耗費	7,146,418	
		研究研修費	4,235,362	
			151,664	
			205,213	
			610,122	
			262,985	
	医業外費用	支払利息及び企業債取扱諸費	63,182	
		雑損失	15,000	
		消費税及び地方消費税	0	
		繰延勘定償却	268,955	
		長期前払消費税勘定償却	0	
特別損失		0		
予備費		3,000		

イ 資本的収入及び支出

収入

(単位：千円)

款	項	目	予定額	備考
資本的収入	企業債		15,405,268	
		企業債	7,764,500	
	一般会計負担金	一般会計負担金	7,764,500	
		一般会計負担金	2,640,768	
	一般会計借入金	一般会計借入金	2,640,768	
		一般会計借入金	5,000,000	
		一般会計借入金	5,000,000	

支出

(単位：千円)

款	項	目	予定額	備考
資本的支出	建設改良費		12,548,460	
		改築整備費	8,096,318	
		改良工事費	725,211	
		資産購入費	1,079,913	
		リース資産購入費	6,157,577	
	企業債償還金	企業債償還金	133,617	
		企業債償還金	4,415,142	
	投資	投資	4,415,142	
		投資	36,000	
	予備費	投資	36,000	
		予備費	1,000	

5 むすび

県立病院事業の令和5年度下半期の業務状況と令和6年度の事業の経営方針及び予算の概要は、以上のとおりです。

今後とも本県の中核病院として機能充実と経営健全化に向けた努力を重ねながら、より良い医療サービスの確保を目指してまいります。